



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月30日

上場会社名 大正製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4581 URL <http://www.taisho-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上原 明  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 井内 秀樹 (TEL) 03-3985-2020  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	138,630	△1.7	15,178	△8.9	17,850	△6.7	12,016	△11.0
29年3月期第2四半期	141,007	△3.4	16,655	19.6	19,129	8.2	13,499	19.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 20,452百万円 (284.6%) 29年3月期第2四半期 5,317百万円 (△30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	150.38	150.26
29年3月期第2四半期	168.93	168.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	792,600	680,053	83.8
29年3月期	771,222	665,088	84.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 664,304百万円 29年3月期 649,459百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	50.00	—	60.00	110.00
30年3月期	—	50.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	279,000	△0.3	28,500	△10.8	34,500	△9.3	24,000	△16.6	300.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	90,139,653株	29年3月期	90,139,653株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	10,237,275株	29年3月期	10,234,456株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	79,904,135株	29年3月期2Q	79,910,222株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のOTC医薬品市場は、ドリンク剤カテゴリーが不振でしたが、鼻炎治療剤や漢方薬などのカテゴリーが好調に推移し、総体的にはほぼ前年並みの結果となりました。

医薬事業につきましては、新薬の創出が困難になりつつあるなかで、医療費適正化諸施策の浸透により、依然として厳しい事業環境が続いております。

こうした事業環境の中で、当社グループのセルフメディケーション事業部門は、「健康で美しく老いたい」という生活者のニーズに対応すべく、製品開発面では生活者の健康意識の高まりに対応した新しい領域を開拓し、また生活者のニーズを満たす製品開発をより一層進め、新たな需要の創造に努めております。また、販売面では生活者から支持される強いブランドを作るために、生活者との接点の拡大と共感の獲得を目指した活動を実践するとともに、通信販売等の新しいチャネルの拡充による生活者との直接のコミュニケーションにも注力しています。海外市場におきましては、アジアを中心にOTC医薬品の事業開発を積極的に行っております。

医薬事業部門でも、きめ細かい情報提供活動による新薬の売上最大化を図っております。また、開発化合物の早期承認取得を目指すとともに、導入によるパイプラインの強化を進めています。さらに、外部研究機関との連携を強化し、継続的なオリジナル開発化合物の創出に努めております。

当第2四半期連結累計期間のグループ全体売上高は、1,386億3千万円（前年同四半期比△23億7千7百万円、1.7%減—以下括弧内文言「前年同四半期比」省略）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

セルフメディケーション事業	919億円（+ 14億円	1.6%増）
内訳		
国内	745億円（△ 8億円	1.1%減）
海外	160 〃（+ 22 〃	16.2%増）
その他	14 〃（+ 0 〃	2.1%増）
<hr/>		
医薬事業	468億円（△ 38億円	7.5%減）
内訳		
医療用医薬品	452億円（△ 29億円	6.1%減）
その他	15 〃（△ 9 〃	36.5%減）
<hr/>		

主要製品の売り上げ状況は次のとおりであります。

#### <セルフメディケーション事業>

当第2四半期連結累計期間売上高は、919億円（+14億円、1.6%増）となりました。

主力ブランドでは、ドリンク剤の「リポビタンシリーズ」は、主力の「リポビタンD」が前年を下回り（6.2%減）、シリーズ全体では310億円（6.1%減）となりました。「パブロンシリーズ」は、新製品の発売が売上に寄与し前年比プラスとなり、シリーズ全体では114億円（11.1%増）となりました。毛髪用剤「リアップシリーズ」は、シリーズ全体で78億円（1.5%減）となりました。

一方、アジアを中心に展開中の海外OTC医薬品事業は、95億円（12.7%増）となりました。

#### <医薬事業>

当第2四半期連結累計期間売上高は、468億円（△38億円、7.5%減）となりました。

主な増収品目は、骨粗鬆症治療剤「エディロール」は124億円（9.7%増）、2型糖尿病治療剤「ルセフィ」は21億円（43.0%増）、経皮吸収型鎮痛消炎剤「ロコア」は16億円（200.3%増）でした。一方、β-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤「ゾシン」は53億円（35.8%減）、マクロライド系抗生物質製剤「クラリス」は34億円（15.1%減）、末梢循環改善剤「パルクス」は25億円（10.1%減）と、後発医薬品の影響等もあり前年比マイナスとなりました。

利益面につきましては、広告宣伝費等の増加で販売費及び一般管理費が増加したことなどにより、営業利益は151億7千8百万円（8.9%減）、経常利益は178億5千万円（6.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は120億1千6百万円（11.0%減）となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ214億円増加し、7,926億円となりました。有価証券が161億円、受取手形及び売掛金が136億円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が48億円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ64億円増加し、1,125億円となりました。繰延税金負債が23億円、未払金が21億円それぞれ増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ150億円増加し、6,801億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益120億円、その他有価証券評価差額金80億円が主な増加要因であり、剰余金の配当48億円が主な減少要因でした。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日公表時から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	201,275	196,466
受取手形及び売掛金	69,535	83,087
有価証券	-	16,125
商品及び製品	17,196	17,250
仕掛品	2,064	2,053
原材料及び貯蔵品	8,239	8,565
繰延税金資産	5,819	6,530
その他	4,899	4,739
貸倒引当金	△85	△127
流動資産合計	308,946	334,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	49,957	48,584
機械装置及び運搬具(純額)	6,372	5,787
土地	37,457	37,035
建設仮勘定	177	211
その他(純額)	3,318	3,336
有形固定資産合計	97,282	94,955
無形固定資産		
のれん	16,768	15,829
販売権	4,068	3,401
商標権	9,966	9,463
ソフトウェア	3,046	3,320
その他	523	657
無形固定資産合計	34,372	32,671
投資その他の資産		
投資有価証券	252,459	254,741
関係会社株式	67,550	65,693
長期前払費用	665	678
退職給付に係る資産	2,496	2,621
繰延税金資産	6,783	5,884
その他	913	908
貸倒引当金	△248	△245
投資その他の資産合計	330,620	330,282
固定資産合計	462,276	457,909
資産合計	771,222	792,600

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,327	22,294
未払金	13,047	15,169
未払法人税等	5,774	6,680
未払費用	9,997	10,703
返品調整引当金	750	1,428
賞与引当金	3,854	4,794
その他	1,347	1,432
流動負債合計	58,097	62,502
固定負債		
役員退職慰労引当金	983	991
退職給付に係る負債	23,505	23,525
繰延税金負債	16,130	18,412
その他	7,417	7,113
固定負債合計	48,036	50,043
負債合計	106,134	112,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	15,272	15,271
利益剰余金	644,038	651,256
自己株式	△67,727	△67,754
株主資本合計	621,583	628,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,234	44,281
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△2,195	△2,855
退職給付に係る調整累計額	△6,162	△5,895
その他の包括利益累計額合計	27,875	35,530
新株予約権	478	565
非支配株主持分	15,150	15,183
純資産合計	665,088	680,053
負債純資産合計	771,222	792,600

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	141,007	138,630
売上原価	50,647	48,421
売上総利益	90,360	90,208
返品調整引当金戻入額	696	719
返品調整引当金繰入額	723	1,369
差引売上総利益	90,333	89,559
販売費及び一般管理費	73,678	74,380
営業利益	16,655	15,178
営業外収益		
受取利息	2,636	2,471
受取配当金	844	878
その他	357	359
営業外収益合計	3,838	3,709
営業外費用		
支払利息	1	1
持分法による投資損失	555	979
為替差損	735	-
支払手数料	46	48
その他	25	9
営業外費用合計	1,364	1,038
経常利益	19,129	17,850
特別利益		
固定資産売却益	13	744
投資有価証券売却益	1,381	-
特別利益合計	1,394	744
特別損失		
固定資産処分損	101	22
投資有価証券売却損	11	-
特別損失合計	112	22
税金等調整前四半期純利益	20,411	18,571
法人税等	6,008	5,881
四半期純利益	14,403	12,690
非支配株主に帰属する四半期純利益	903	674
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,499	12,016



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	14,403	12,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,494	7,984
為替換算調整勘定	△6,781	△102
退職給付に係る調整額	351	269
持分法適用会社に対する持分相当額	△160	△388
その他の包括利益合計	△9,085	7,762
四半期包括利益	5,317	20,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,530	19,670
非支配株主に係る四半期包括利益	787	781

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	20,411	18,571
減価償却費	5,099	4,972
のれん償却額	634	617
固定資産売却損益(△は益)	△13	△744
固定資産処分損益(△は益)	101	22
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,369	—
受取利息及び受取配当金	△3,481	△3,349
支払利息	1	1
持分法による投資損益(△は益)	555	979
貸倒引当金の増減額(△は減少)	21	36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	117	△3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△109	△124
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△214	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	907	927
売上債権の増減額(△は増加)	327	△13,406
たな卸資産の増減額(△は増加)	△104	105
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,665	△1,114
長期未払金の増減額(△は減少)	△37	△34
その他	1,760	1,537
小計	19,942	9,002
利息及び配当金の受取額	3,696	3,864
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△5,933	△5,974
法人税等の還付額	95	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,799	6,890
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	338	△4,008
有価証券の売却及び償還による収入	21,500	—
有形固定資産の取得による支出	△5,522	△1,506
有形固定資産の売却による収入	23	1,154
無形固定資産の取得による支出	△584	△1,509
投資有価証券の取得による支出	△8,326	△4,092
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,016	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△434
関係会社株式の取得による支出	△12,261	—
長期前払費用の取得による支出	△189	△190
その他	5	1,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,000	△9,488

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500	187
短期借入金の返済による支出	△350	△176
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△52	△58
自己株式の取得による支出	△56	△34
配当金の支払額	△3,986	△4,782
非支配株主への配当金の支払額	△155	△767
子会社の自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,100	△5,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,217	△169
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,480	△8,397
現金及び現金同等物の期首残高	154,268	184,221
現金及び現金同等物の四半期末残高	163,748	175,823

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	90,457	50,550	141,007	—	141,007
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	90,457	50,550	141,007	—	141,007
セグメント利益(注2)	15,203	2,272	17,476	△820	16,655

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない当社(純粋持株会社)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,876	46,753	138,630	—	138,630
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	91,876	46,753	138,630	—	138,630
セグメント利益(注2)	14,311	1,563	15,875	△696	15,178

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない当社(純粋持株会社)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。